



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによりことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



あいさつ自動販売機 現る

今、あいさつ運動に取り組んでいるとお便り等でお伝えしていますが、朝は、学年交代であいさつ運動をしています。今週は3年生が当番で、通常のあいさつ運動の他に、あいさつ自動販売機という取り組みを考えてくれました。大きな声で挨拶できた子にコイン（牛乳のふたに字や絵を描いたもの）を渡し、そのコインを玄関に設置した自動販売機に入れてあいさつすると、「おはようございます」と自動販売機が答えてくれるというものです。面白い取り組みです。何より、もっとあいさつができるようにするためにどうしたらいいかを考えるということが大事なのだと思います。この取り組みのせいか、今日の朝はいつも以上に大きなあいさつができていました。（来週は、3年生より「第2弾日本一のあいさつに向けて」の取り組みがスタートするようです。どんな取り組みか楽しみです。）



中は、どんな仕組みになっているのかな？あいさつするのが楽しいな。

地域と進める体験活動

今年から3年間、北潟小学校は「地域と進める体験活動推進事業」を進めていきます。「児童が地域の課題等を改善する学習を実施することで、ふるさとに誇りや愛着を持ち、新たな活力を生み出す人材を育成する」ことをねらいとしています。従来も体験活動は多く取り入れていますが、「子どもたちが知恵を出し合って企画立案する」ということも重要視されています。この事業を進めるにあたり、富田藤一郎北潟地区区長会長様、辻邦雄公民館長様、河田勝治様の3名の方に地域コーディネーターをお願いしました。北潟・波松には自然・伝統文化・特産物等が多くあり、これらを生かした活動を行っていかうと考えています。今後、保護者や地域の方々のご協力をいただく場面が多くあると思いますが、どうぞよろしくお願いたします。また、この活動を機に、ご家庭でも、ふるさとの魅力や歴史について話し合ってくださいとありがたいです。

※まずは、5月23日（火）に、赤尾湿地観察会を実施する予定です。

青虫の話



3年生が理科で青虫を飼っています。飼っていますと書きましたが、正確にはまだ青虫の卵です。小さな小さな卵を子どもたちは毎日観察しています。これが青虫、さなぎ、蝶へと成長していくのは見ていて楽しいですね。子どもたちの自然に関する会話も自然と増えていきます。この青虫の中に、アオムシコマユバチの幼虫が寄生することがあると子どもたちが教えてくれました。青虫にとっては、かわいそうな話ですが、自然界では、こういうことも往々にしてあるのです。虫を飼うことでも、新たな発見が満載です。(今後、1・2年生は、生活科でカブトムシを飼う予定をしています。北潟・波松地区で見つかった幼虫です。)

1・2年生 1年生を迎えよう (生活科)



2年生が1年生にクイズをしたり、学校を案内したりしてくれました。「クイズが楽しかったよ。」「学校探検で、2年生がいろいろ教えてくれたよ。」と、1年生は2年生とお勉強するのがうれしそうでした。

.....校外学習が始まっています.....

4年生 消防署見学 消防自動車の中や消防署の部屋を見せていただきました。



消防署の人たちは、本当の火事が起きたときにたいしょできるように、ロープで人を助けに行く訓練などを毎日やっていて、すごいなと思いました。訓練は、力強かったです。

4年

3年生 社会科 土地の使い方を考える地区探検 (北コース・東コース・西コース)



実際に歩いてみると、分かることがいっぱい。反対に、車で通りすぎるだけだったり、見ようとする目を持たないでいたりすると、すべてスルーしてしまいます。校外学習では、訓練ばとの小屋を見つけたり、魚屋さんで話を聞いたり、土地の使い方の違いを考えたり、多くの学びがありました。今、この結果を、地図にまとめています。

北コースは、畑が多かったけれど、西コースは、家がすごく多かったです。

3年

八雲神社に行って、おねがいをしてお楽しみでした。かねをならしたのも、楽しかったです。

3年